

## 『再生可能エネルギー100%電力』の導入を拡大します

川崎市では、2050年の脱炭素社会の実現に向けた取組を一層強化するため、令和4年3月に「川崎市地球温暖化対策推進基本計画」を改定し、市役所の取組の一つとして「2030年度までの全公共施設へ再エネ100%電力の導入」を進めております。

また、市域への再エネ普及に向けては、地域エネルギー会社の設立など様々な手法により取組を進めているところです。

この度、公共施設における再エネ100%電力の早期導入の取組の一つとして、市立学校や区役所等に風力発電由来の再エネ100%電力を導入(約5,450万kWh)いたします。

■市役所で使用している電力のうち、約1/4が再エネ100%電力となります。

■市立学校は、既に再エネ100%電力を導入している9校と合わせて、全市立学校175校\*で使用する電力が再エネ100%電力となります。

■二酸化炭素排出量の削減効果は約2.4万t-CO<sub>2</sub>となります。

※ 既に再エネ100%電力導入済み9校と今回の契約166校と合わせ、175校が再エネ100%電力導入

今後も、公共施設における脱炭素化の取組を推進するとともに、様々な手法で市域の再エネ導入量の拡大を図ってまいります。

### 1 新たに導入する施設

市立学校、区役所等 207施設

(主な施設:川崎市立川崎高等学校・附属中学校など市立学校166校、市役所第4庁舎、区役所(川崎・高津区役所除く)、大師・田島支所、向丘・生田出張所、幸・中原・宮前・麻生市民館、道路公園センター(麻生区を除く)、川崎駅中央通路、新百合ヶ丘駅前広場、北部市場、消防訓練センター、公文書館、動物愛護センター、夢見ヶ崎動物公園、王禅寺ふるさと公園 ほか)

### 2 契約日

令和5年10月25日(水)

### 3 供給期間

令和5年11月1日(水)から令和6年3月31日(日)まで(169施設)  
及び

令和5年11月1日(水)から令和7年3月31日(月)まで(38施設)

### 4 供給事業者

コスモ石油マーケティング株式会社(代表取締役:森山 幸二)

※ 一般競争入札により決定

### 5 その他

コスモ石油マーケティング(株)のプレスリリース

URL: <https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/about/press.html#2023>



#### 【問合せ先】

川崎市環境局脱炭素戦略推進室 菅原

電話: 044-200-2956